

令和2年度 第1回丹波市スポーツ推進審議会 次第

日時：令和2年11月27日（金）19：30～
場所：丹波市春日住民センター 大会議室

- 1 開 会
- 2 委嘱書の交付
- 3 部長あいさつ
- 4 委員自己紹介
- 5 正副会長の選出
会 長（ ） 副会長（ ）
- 6 正副会長あいさつ
- 7 協議・報告事項
 - （1）スポーツ基本法第35条に係る補助金の交付について（令和2年度） … P4～P6
 - ①丹波市生涯学習振興補助金
 - ②丹波市生涯学習推進団体補助金
 - ③丹波市地域スポーツ振興補助金
 - ④長寿社会づくりソフト事業費交付金
 - （2）スポーツ活動・事業実施状況について（報告） … P7～P8
 - （3）「丹波市スポーツの日」の取組について（報告） … P9～P10
 - ①令和2年度「丹波市スポーツの日」黒井城跡早朝トレッキング
 - ②「丹波市スポーツの日」取り組み実績
 - （4）丹波市スポーツ推進計画進捗状況について … P11～P14
資料：丹波市スポーツ推進計画実施計画一覧表
丹波市生涯学習活動に関するアンケート調査結果（抜粋）
 - （5）丹波市スポーツ施設の整備について … P15
 - ①山南地域統合中学校建設に伴う山南中央公園の機能移転について
 - ②つかさグループいちじま球場大規模改修工事について
- 8 その他
 - （1）コロナ禍におけるスポーツ活動の取組について（意見交換）
- 9 閉 会

参考資料	丹波市立スポーツ施設条例 丹波市立スポーツ施設条例施行規則 丹波市生涯学習施設使用料免除団体登録要項 丹波市立小学校及び中学校の施設開放事業に関する要綱 丹波市スポーツ推進計画書・概要版（新任委員のみ）
------	---

丹波市スポーツ推進審議会委員名簿

任期 自 令和2年6月 1 日
至 令和4年3月 31 日

No.	氏 名	選 出 区 分	役 職
1	よしみ じゅんこ 吉見 順子	公募による市民	
2	やまうち よしこ 山内 佳子	丹波市スポーツ協会	
3	あだち かずひろ 足立 和広	丹波市スポーツ協会	
4	おおぎ としろう 大木 敏郎	丹波市スポーツ協会 (「スポーツクラブ 21 ひょうご」丹波市連絡協議会)	
5	よしだ かつのり 吉田 克則	丹波市スポーツ協会 (ひょうご障害者スポーツ指導者協議会丹波地域委員会)	
6	たかはし のりこ 高橋 典子	丹波市スポーツ協会 (丹波市スポーツ推進委員会)	
7	おおした すすむ 大下 亨	市内の地域を中心に活動するスポーツ団体 (市島体育振興会)	
8	せのお せつ子 瀬尾 せつ子	丹波市社会福祉協議会	
9	あらき たけお 荒木 武夫	丹波市観光協会	
10	やまぐち ようこ 山口 洋子	丹波市保育協会	
11	や ぎ のりひさ 八木 則久	中学校校長会	
12	あだち けいぞう 足立 圭造	小学校校長会	
13	つるさわ ま お 鶴澤 眞緒	養護教員	

令和2年6月1日現在

庶務（事務局）

所属	職 名	氏 名
まちづくり部	部 長	太田 嘉宏
まちづくり部 文化・スポーツ課	課 長	宮野 真理
	副課長兼スポーツ推進係長	長井 誠
	スポーツ推進係主幹	山本 尚平

○丹波市スポーツ推進審議会条例

平成16年11月 1 日

条例第93号

改正 平成23年 2 月 9 日条例第 3 号

平成23年 9 月29日条例第43号

平成25年12月24日条例第48号

(設置)

第1条 スポーツ基本法（平成23年法律第78号。以下「法」という。）第31条の規定に基づき、丹波市スポーツ推進審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、法第35条に規定するもののほか、次に掲げるスポーツに関する事項について市長の諮問に応じて、調査審議し、答申するものとする。

- (1) 施設及び設備の整備に関すること。
- (2) 指導者の養成及びその資質の向上に関すること。
- (3) 事業の実施及び奨励に関すること。
- (4) 関係団体の育成に関すること。
- (5) 技術水準の向上及び事故の防止に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。

2 審議会は、市長に建議することができる。

(組織)

第3条 審議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、15人以内とする。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。

- (1) 公募による市民
- (2) 市内スポーツ関係団体の代表
- (3) 市内小・中学校教職員の代表

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員の再任は妨げないものとする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

5 会長及び副会長の任期は、委員の任期とする。ただし、再任を妨げない。

(会議)

第6条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ、これを開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

4 議長は、会議において必要と認めるときは、委員以外の者を出席させ、意見を聴き、又は必要な書類の提出及び説明を求めることができる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、まちづくり部において処理する。

(その他)

第8条 この条例に定めるもののほか審議会の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮り、これを定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成16年11月 1 日から施行する。

(特例措置)

- 2 第4条の規定にかかわらず、最初の委員の任期は、平成17年度末までとする。

附 則（平成23年2月9日条例第3号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成23年4月1日から施行する。
（丹波市立文化ホール条例等の一部改正に伴う経過措置）
- 7 この条例の施行の際、附則第2項から前項までの規定による改正前の丹波市立文化ホール条例、丹波市スポーツ振興審議会条例、丹波市立体育施設条例、丹波市立九の尾ふれあい広場条例及び丹波市立谷川パターゴルフ場条例（以下これらの条例を「改正前の条例」という。）の規定により、教育委員会が行った処分その他の行為で現に効力を有するもの並びに改正前の条例の規定により教育委員会に対して行われた申請その他の行為でこの条例の施行の日以後に処理されることとなるものは、それぞれ附則第2項から前項までの規定による改正後の丹波市立文化ホール条例、丹波市スポーツ振興審議会条例、丹波市立スポーツ施設条例、丹波市立九の尾ふれあい広場条例及び丹波市立谷川パターゴルフ場条例（以下これらの条例を「改正後の条例」という。）の相当規定により市長が行った処分その他の行為並びに改正後の条例の相当規定により市長に対して行われた申請その他の行為とみなす。

附 則（平成23年9月29日条例第43号）

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
（丹波市スポーツ振興審議会条例の一部改正に伴う経過措置）
- 2 この条例の施行の際現に第1条の規定による改正前の丹波市スポーツ振興審議会条例の規定により委嘱されている丹波市スポーツ振興審議会の委員である者は、その任期が終了するまでの間は、第1条の規定による改正後の丹波市スポーツ推進審議会条例の規定により委嘱された丹波市スポーツ推進審議会の委員とみなす。

附 則（平成25年12月24日条例第48号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。
（準備行為）
- 2 改正後の丹波市スポーツ推進審議会条例第3条第2項第1号に規定する公募の方法による委員の選任に関し必要な手続きは、この条例の施行前においても行うことができる。

スポーツ基本法（関係条文抜粋）

（都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等）

第31条 都道府県及び市町村に、地方スポーツ推進計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議させるため、条例で定めるところにより、審議会その他の合議制の機関（以下、「スポーツ推進審議会」という。）を置くことができる。

（審議会等への諮問）

第35条 地方公共団体が社会教育関係団体であるスポーツ団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめスポーツ推進審議会等その他の合議制の機関の意見を聴かなければならない。

(1) ①丹波市生涯学習振興補助金（実行委員会事業への補助）

第 32 回 丹波市三ッ塚マラソン大会補助金		写 真
開 催 日	令和 2 年 5 月 10 日(日) 中止	
内 容	マラソン大会 10 km、5 km、3 km、ジョギング (3 km)	
会 場	丹波市三ッ塚史跡公園周辺	
参加者数	申込者 1,405 名 (前回 1,847 名)	
交 付 額	R1 950,000 円 R2 786,000 円 合計 1,736,000 円 ※交付済 (前回 1,900,000 円)	
総 事 業 費	4,348,213 円 (前回 7,389,829 円※実績)	
補助事業者	丹波市三ッ塚マラソン大会実行委員会	
備 考	新型コロナウイルスにより中止	

第 24 回全国高等学校女子硬式野球選手権大会補助金		写 真
開 催 日	令和 2 年 7 月 25 日(土)～8 月 2 日(日) 中止	
内 容	全国の高校球児 (女子) による選手権大会	
会 場	つかさグループいちじま球場 ブルーベリースタジアム丹波[春日スタジアム]	
参加チーム	全国より 37 チームを予定 (前回 32 チーム)	
交 付 額	0 円 (前回 2,300,000 円)	
総 事 業 費	0 円 (前回 4,832,280 円※実績)	
補助事業者	丹波市全国高等学校女子硬式野球大会実行委員会	
備 考	新型コロナウイルスにより中止	

第 43 回兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会補助金		写 真
開 催 日	令和 2 年 11 月 8 日(日) 中止	
内 容	マラソン大会 ハーフ、5 km、ジョギング (2.6 km)	
会 場	グリーンベル青垣周辺	
参加者数	0 名 (前回 : 2,057 名)	
交 付 額	0 円 (前回 2,100,000 円)	
総 事 業 費	0 円 (前回 8,400,588 円※実績)	
補助事業者	兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会実行委員会	
備 考	新型コロナウイルスにより中止	

2020 ちーたん駅伝大会補助金		写 真
開 催 日	令和2年12月13日(日) 中止	
内 容	駅伝大会 一般部門ほか 計10部門	
会 場	丹波市立三ッ塚史跡公園周辺	
参加者数	0 チーム (前回: 82 チーム)	
交 付 額	0 円 (前回 200,000 円)	
総事業費	0 円 (前回 290,964 円※実績)	
補助事業者	丹波市ちーたん駅伝実行委員会	
備 考	新型コロナウイルスにより中止	

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 囲碁ボール大会開催補助金		写 真
開 催 日	令和3年3月21日(日) 予定	
内 容	囲碁ボールのリハーサル大会及び事業PR	
会 場	丹波市立柏原住民センターアリーナ	
参加者数	未定 (1 チーム 3 名・募集開始前)	
交 付 額	630,000 円 ※交付済 (R1 年度 100,000 円)	
総事業費	未定 (R1 年度 6,814 円※実績)	
補助事業者	ワールドマスターズゲームズ 2021 関西丹波市実行委員会	
備 考	新型コロナウイルスにより本大会1年延期 (R3年5月23日をR4年5月へ延期予定)	

(1) 一②丹波市生涯学習推進団体補助金 (丹波市スポーツ協会)

対象事業	丹波市スポーツ協会事業費補助 ・加盟団体への研修会、講習会開催 ・加盟団体主催の市民スポーツ大会助成 ・加盟団体の活動助成 ・少年少女スポーツ団体活動助成 ・協会ホームページの運営 ・協会事務局人件費
加盟団体	・各種目別競技協会 21 団体 (前年度 22 団体) (競技スポーツ 16 団体、生涯スポーツ 5 団体) ・丹波市スポーツ推進委員会 (委員数: 27 名) ・スポーツクラブ 21 丹波市連絡協議会 (25 クラブ) ・ひょうご障害者スポーツ指導者協議会丹波地区委員会 ・少年少女スポーツ団体 48 団体 (前年度 50 団体)
交 付 額	7,640,000 円 ※交付済 (前年同額)
備 考	新型コロナウイルスにより、大会や事業を延期・中止・縮小

(1) —③丹波市地域スポーツ振興補助金 (25 小学校区)

対象事業	市内 6 地域の 25 小学校区の体育振興会等への事業費補助 ・ 区民を対象として開催するスポーツ大会やスポーツ教室全般
対象団体	柏原地域 2 団体 (柏原自治協議会、新井自治協議会) 氷上地域 5 団体 (中央地区体育振興会、生郷体育振興会、葛野地区体育協会、幸世自治振興会、沼貫地区自治振興会) 青垣地域 4 団体 (佐治自治協議会、芦田校区体育振興会、神楽校区体育振興会、遠阪自治協議会) 春日地域 1 団体 (春日体育振興会) 山南地域 4 団体 (上久下地区体育振興会、久下地区体育振興会、小川地区体育振興会、和田地区体育振興会) 市島地域 1 団体 (市島体育振興会)
交 付 額 (予算額)	3,432,000 円 ※上記の対象団体へ個別に交付 (前年同額)
備 考	新型コロナウイルスにより、11 月末時点で 9 団体申請 (内 4 団体は事業中止、1 団体は事業縮小)

(1) —④長寿社会づくりソフト事業費交付金

サイクリング de ハツラツ Life 単年度事業		写 真
開 催 日	令和 2 年 7 月 15 日(水)～令和 3 年 2 月 28 日(日)	
内 容	①高齢者サイクリング教室の開催(2回) ②サイクリングマップの作成・配布 ③高齢者向けアテンドライドの実施(1回) ④レンタル自転車の貸出 ⑤サイクリング先進地視察(8月/尾道市)	
会 場	市内、広島県尾道市	
参 加 者 数	40 名～80 名程度を予定 (①～③、⑤の合計)	
交 付 額	1,600,000 円 ※交付済 (単年度事業)	
総 事 業 費	未定 (単年度事業)	
交付事業者	丹波サイクリング協会	
備 考	公益財団法人地域社会振興財団による令和 2 年度長寿社会づくりソフト事業費交付金を財源とする単年度事業	

(2) スポーツ活動・事業実施状況について (11 月末時点の中止事業)

①市主催事業 (文化・スポーツ課)

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
5 月 10 日	第 32 回丹波市三ッ塚マラソン大会	三ッ塚史跡公園周辺	中止 (申込後)
5 月 24 日	丹波市少年少女水泳記録会 (県大会予選)	グリーンベル青垣	中止 (申込前)
6 月 28 日	第 41 回 B&G スポーツ大会兵庫県水泳大会の部	淡路市東浦海洋センター	中止 (申込前)
7 月 25 日 ～8 月 2 日	第 24 回全国高等学校女子硬式野球選手権大会	つかさグループいちじま球場 ブルーバリースタジアム丹波 [春日スタジアム]	中止 (募集前)
8 月 17 日	2020 B&G 全国ジュニア水泳競技大会	東京辰巳国際水泳場	中止 (申込前)
10 月 6 日	ふれあいスポーツの集い	三ッ塚ふれあいセンタ ー愛育館	中止 (申込者少数)
11 月 8 日	第 43 回兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会	グリーンベル青垣周辺	中止 (申込前)
12 月 13 日	2020 ちーたん駅伝大会	三ッ塚史跡公園周辺	中止 (申込前)
例年開催している大規模なスポーツイベントは、実行委員会と協議し、中止することとなった。			

②スポーツ協会 (競技スポーツ部会※16 団体、生涯スポーツ部会※5 団体)

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
9 月～3 月	丹波市スポーツ大会 (開始式中止) 21 大会中 6 大会中止、2 大会未定	市内スポーツ施設	規模縮小 (大会数の減)
8 月・1 月	普通救命講習会	丹波市消防本部	中止 (申込前)
年度当初の理事会・総会 (会議) は、新型コロナウイルス感染拡大により書面表決で行うこととなった。また、9 月以降開始となった市民スポーツ大会では、競技別のガイドラインを参考に新型コロナウイルス感染症予防対策を講じ、安全な大会運営に努められている。			

③スポーツ協会 (地域スポーツ部会※丹波市スポーツ推進委員会)

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
7 月	ラジオ体操講習会	会場未定	中止 (募集前)
8 月	クォーターテニス大会	柏原住民センター	中止 (募集前)
11 月	全国スポーツ推進委員研究協議会	栃木県宇都宮市	中止
2 月	クォーターテニス交流大会	柏原住民センター	中止
2 月	近畿スポーツ推進委員研究協議会	滋賀県米原市	中止
通年	派遣事業【上半期～10 月】R1…22 件 R2…6 件	市内各所	縮小
年度当初の定例会において、新型コロナウイルス感染拡大により計画する事業の大半を中止することとなった。委員の研修に注力するため、定例会・研修会は毎月開催することとしスキルアップを目指している。			
定例会時にニュースポーツのレクチャー動画を撮影・公開 (youtube) し、啓発事業に取り組んでいる。(8 月／キンボール、9 月／バドミントン、10 月／囲碁ボール、11 月／ふうせんバレー)			

④スポーツ協会（地域スポーツ部会※「スポーツクラブ 21 ひょうご」丹波市連絡協議会）

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
6 月 3 日	第 14 回丹波市交流グラウンド・ゴルフ大会	丹波の森公苑	中止(募集前)
11 月 5 日	全県スポーツ大会グラウンド・ゴルフ大会	洲本市	中止(募集前)
年度当初は、新型コロナウイルス感染拡大により、前半の事業を中止することとなった。利用施設の感染予防対策を講じながらそれぞれのクラブ活動に取り組まれている。			

⑤スポーツ協会（地域スポーツ部会※ひょうご障害者スポーツ指導者協議会丹波地域委員会）

開催日	イベント・事業名	会 場	中止/縮小
4 月～5 月	のじぎくスポーツ大会		中止
6 月	ボッチャ審判員講習会		中止
9 月	全国車いすマラソン大会（スタッフ協力）	丹波篠山市	中止
10 月	ふれあいスポーツのつどい（スタッフ協力）	三ッ塚ふれあいセンター愛育館	中止
11 月	地域啓発事業(パネル展示・スポーツミニ体験)		中止
年度当初 7 事業の内、5 事業が中止となった。			

⑥地域スポーツ（校区単位の体育振興会等関連事業）

交付対象団体	市内 25 校区 16 団体		
交付申請団体 (11 月末時点)	①生郷体育振興会	事業中止	9 団体の内、4 団体が事業を中止し、1 団体が事業を縮小。
	②上久下地区体育振興会	事業中止	
	③久下地区体育振興会		
	④春日体育振興会	事業縮小	
	⑤中央地区体育振興会	事業中止	
	⑥幸世自治振興会	事業中止	
	⑦新井自治振興会		
	⑧葛野地区体育振興会		
	⑨柏原自治協議会		
新型コロナウイルス感染拡大により、11 月末時点で8 団体が未申請となっている。			

(3) ー① 令和2年度「丹波市スポーツの日」 黒井城早朝トレッキング

①事業名『丹波市スポーツの日』黒井城跡早朝トレッキング（体験型スポーツイベント）

②実施日：令和2年10月25日（日）

③場 所：黒井城跡（登山道）

④申込者：56名（前回：85名）

⑤スタッフ：37名（前回：35名）

- ・県立柏原高校ワンダーフォーゲル部員28名、顧問・辻野先生 廣内先生
（参加者の誘導・安全確保・歴史ガイド）

- ・木下武氏（ドローン撮影）

- ・中川英明氏（歴史ガイド補助）

- ・市職員5名（参加者の誘導・安全確保・救急対応）

⑥行 程：受付開始 午前4時00分
集合完了・全体連絡 午前4時20分
登頂開始 午前4時30分（班別に5分間隔で出発 全7班）
全班山頂到着 午前6時00分
日の出・記念撮影 午前6時15分
下山開始 午前7時00分（班別に3分間隔で下山）
文化ホールにて解散 午前8時00分（戻られた班から順次解散）

⑦参加賞：LED ライト（「丹波市スポーツの日」の文字をプリント）

⑧広 報：各住民センターへのチラシ設置

防災行政無線、丹波市 HP、丹波市 LINE・フェイスブックへの掲載

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、募集定員を50名とし、広報たんば、新聞折込による広報は控えました。

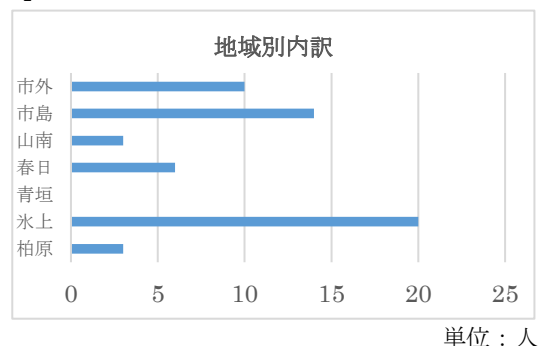
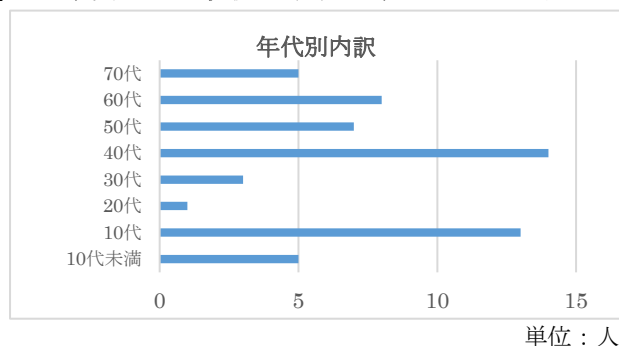
⑨当日の様子



(3) ② 「丹波市スポーツの日」 取り組み実績

年度	実施内容	会場	参加者等
H24	体験型スポーツイベント サッカーや野球等 15 種目のブースを設けての体験会 主管・協力：丹波市体育協会、SC21 ひょうご丹波市 連絡協議会、丹波市スポーツ推進委員会	丹波の森公苑	150～200 名
H25	体験型スポーツイベント サッカーや野球等 14 種目のブースを設けての体験会 主管・協力：丹波市体育協会、SC21 ひょうご丹波市連 絡協議会、丹波市スポーツ推進委員会	丹波の森公苑	150～200 名
H26	豪雨災害により中止 【当初の計画】 講演会及び体験教室（シッティングバレー） 講師：金尾智（かなおさとし）選手		
H27	講演会及び体験教室（車椅子テニス） 講師：上地結衣（かみじゆい）選手	青垣住民センター アリーナ	約 100 名
H28	①スポーツ施設の無料開放 ②ノルディックウォーキング講習会 講師：エヌウォーカー倶楽部	①市内スポーツ施設 （一部を除く） ②三ッ塚史跡公園周辺	①利用率 21% ②申込者 52 名
H29	①スポーツ施設の無料開放 ②ノルディックウォーキング講習会 講師：エヌウォーカー倶楽部	①市内スポーツ施設 （一部を除く） ②三ッ塚史跡公園周辺	①利用率 23% ②申込者 62 名
H30	①スポーツ施設の無料開放 ②黒井城跡早朝トレッキング	①市内スポーツ施設 （一部を除く） ②黒井城跡周辺	①利用率 18% ②申込者 58 名
R1	黒井城跡早朝トレッキング	黒井城跡周辺	申込者 85 名
R2	黒井城跡早朝トレッキング	黒井城跡周辺	申込者 56 名

【R 2 年度の参加状況 令和 2 年 10 月 25 日実施 56 名参加】



【R 3 年度の取り組みについて】

丹波市スポーツの日：令和 3 年 10 月 31 日（日）

事業計画：次年度の事業については、丹波市スポーツ協会と連携し、より幅広い世代の市民が気軽に参加・体験できるスポーツ（ウォークラリー等）イベントの開催や、「丹波市スポーツの日」の認知度を向上する P R 事業を検討します。

【基本理念】	スポーツを通じた人づくり まちづくり ～いつでも・どこでも・だれとでも～	基本目標①楽しくスポーツをする人を増やそう	基本目標②多様なスポーツ力を育てよう	基本目標③新しい地域スポーツ社会をつくろう
【数値目標】	成人における週一回以上のスポーツ実施率が50%以上（2人に1人）になることを目指します。（平成27年1月…38%） ■週一回以上スポーツに取り組む人の割合の推移 H27.12月…43% H28.12月…51% H29.12月…44% H31.2月…44% R2.2月…44.7%			
●アンケート調査項目：毎年20歳以上の市民1,000人を対象に生涯学習全般に関するアンケートを実施。「あなたはどのくらいの頻度でスポーツや運動を行っていますか」による調査項目により、週一回以上のスポーツ実施率を調査している。				

基本施策	施策項目	施策事業名・主体	目的・内容	H30、R1の事業実績	R2及び今後の取り組み
①子どものスポーツ推進	①幼児期からの子どものスポーツへの機会の拡大と体力向上方策の推進	少年少女スポーツ団体連絡協議会（スポーツ協会主催）	スポーツ協会役員と少年少女スポーツ団体代表者7名で構成。団体運営にあたっての意見交換・情報交換を行う。	H30年 8月に開催 R1年 8月に開催 R1 50団体 → R2 48団体へ減少	少子化により団体の統廃合が進んでいる。各団体との意見交換の場を継続して持ち、課題の共有と検討に取り組む。
		少年少女スポーツ団体活動支援（スポーツ協会主催）	少年少女スポーツ団体への活動助成金	H30 51団体に合計1,648,700円を助成 R1 50団体に合計1,653,200円を助成	R2 48団体に活動助成金を1,654,000円を助成予定。今後も継続して支援。
	②学校の体育に関する活動の充実	教育振興基本計画にて実施	運動やスポーツに親しみ、体力向上を図る態度を育成する。	H29・H30 教育委員会において、教育振興基本計画審議会設置し、R1年度策定。	R1年度に策定。R2年度～R6年度までの5カ年計画。
	③子どものスポーツ指導者の育成支援	ジュニアスポーツ指導者資格取得補助（アスリート育成特別支援事業補助H25～R1まで）	ジュニア競技の育成環境整備を目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。	H30 テニス2、バレー1、ミニバス1、サッカー2 計150,000円補助 R1 バレー1、ミニバス4、サッカー47、SC2 計191,200円補助	R2年度より、スポーツ協会によるスポーツ指導者資格取得補助として事業を継続。
		ジュニアスポーツ指導者資格取得補助（スポーツ協会主催）	ジュニア競技の育成環境整備を目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。		
		スポーツクラブ21連絡協議会研修会	各クラブ指導者向けに、良好なクラブ運営に係る研修会開催。	H30 スポーツ協会主催「熱中症研修会」3名参加 R1 スポーツ協会主催「熱中症研修会」9名参加	各クラブの状況をヒアリング等で把握し、クラブの実態に応じた研修等の実施を検討する。
②地域におけるスポーツ推進	④ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	ラジオ体操講習会	かんぼ生命との共同事業。ラジオ体操講師を招いて、ラジオ体操を中心とした体操実技講習会。	2会場で開催 H30 延べ138名参加 R1 延べ182名参加	より効果的な講習会とするため、シニアカレッジや校区スポーツクラブ21に広報を実施し、参加増を図る。 （R2は新型コロナウイルスの影響により中止）
		ニュースポーツ体験会開催、講習会派遣指導（スポーツ推進委員会事業）	ニュースポーツ普及によるスポーツ実施率向上を目的とする。	H30 派遣依頼30件に対し72名の委員を派遣 R1 派遣依頼29件に対し81名の委員を派遣 H30 クォーターテニス体験教室8回、新体力測定1回 R1 クォーターテニス教室10回、新体力測定3回	H30に健康意識増進を図るため「新体力測定」を行い、健康意識の公用に努めた。R2以降も、派遣依頼活動と併せて、市民の健康意識の高揚につながる事業を展開する。 （R2は新型コロナウイルスの影響により中止）
		スポーツ協会活動支援	生涯学習推進団体補助金により、加盟団体の活動支援。	H30 7,170,267円を補助 R1 7,554,354円を補助	団体活動充実のため、協会主催の研修会や、活動状況の情報発信を実施。協会自主運営に向けた体制づくりを進める。
		市民スポーツ大会の開催支援（スポーツ協会主催）	競技スポーツ・生涯スポーツ団体主催による、一般向けの市民スポーツ大会開催に係る費用助成	H30 20団体 4,037名参加。助成金 計621,000円 R1 19団体 2,844名参加。助成金 計545,000円	R1は天候や脱会により、開催できなかった団体が3団体あった。協会HPを活用した募集を実施する。
		スポーツイベント実施	スポーツ実施率向上を目的に、誰もが気軽に参加できるスポーツの機会を提供	ちーたん駅伝、両マラソン大会、ふれあいスポーツの集い（障がい者スポーツ交流会） R1 ワールドマスターズゲームズ（PR）	継続実施。各大会の運営主体が安定して取り組めるよう、生涯学習振興補助金等により支援を継続。
		スポーツの日イベント	スポーツ実施率向上を目的に、スポーツに取り組むきっかけづくりとなるイベントを実施。	H30 黒井城跡早朝トレッキング 58名参加 R1 黒井城跡早朝トレッキング 85名参加	R2も黒井城跡早朝トレッキングを開催（56名参加）。R3以降の「スポーツの日」の啓発や取組をスポーツ協会と協議。
		競技スポーツ協会活動支援（スポーツ協会主催）	競技スポーツ協会へ団体運営資金を助成し、競技スポーツの普及促進を図る。	H30 17団体 1,334,000円 R1 16団体 1,273,000円	R2 16団体に活動助成金1,364,000円を助成予定。継続実施
	⑤スポーツ組織の育成、活動の発展	市民スポーツ大会開始式	各競技・生涯スポーツの普及を目指す市民スポーツ大会の開始式を実施し、一体感の醸成を図る。	H30 5/25実施 95名参加 R1 5/24実施 108名参加	市民スポーツ大会の意義や目的を発信する場として、今後も継続していく。 （R2は新型コロナウイルスの影響により中止）
		スポーツクラブ21連絡協議会交流事業	クラブ間の交流を図り、クラブの活動充実を図るためグラウンドゴルフ大会、クォーターテニス大会等の開催	H30 グラウンドゴルフ大会38チーム、クォーターテニス大会7チーム、ボウリング大会7チーム R1 グラウンドゴルフ大会30チーム、ボウリング大会7チーム	各事業に参加するクラブが偏っている。交流事業の持ち方について連絡協議会にて協議。 （R2は新型コロナウイルスの影響によりボウリング大会のみ開催）
		地域スポーツ振興補助金（市補助金）	各地域体育振興会等の体育事業補助	H30 合計2,820,887円 R1 合計2,795,063円	継続実施
		スポーツ推進委員研修会	推進委員の資質向上のため、ニュースポーツ自主研修会、研究大会参加	H30 自主研修会5回。県、近畿、全国の研究大会へ延べ29名参加。（H30は県大会が丹波市開催であったため、参加者が増） R1 自主研修会5回。県、近畿、全国の研究大会へ延べ8名参加。	継続実施
	⑥地域スポーツリーダー・指導者の育成	スポーツクラブ21連絡協議会研修会	県主催の研修会参加。	H30 クラブ代表者6名参加 R1 クラブ代表者47名参加（丹波篠山市開催であったため、参加者が増）	継続実施
		スポーツ指導者向け救命講習会開催（スポーツ協会主催）	丹波市消防本部協力のもと、救命講習会を実施。各団体の試合や練習における有事の際の対応強化を図る。	H30 77名参加 R1 61名参加	継続実施 （R2は新型コロナウイルスの影響により中止）
	⑦スポーツ施設の活用促進	スポーツの日施設無料開放事業	スポーツの日に合わせてスポーツ施設を無料開放し、施設利用のきっかけづくりとする。	利用率 H29 23% H30 18% ※H28～H30まで実施	スポーツの日に併せて行う施設無料開放を3年間実施した。今後の実施有無や方法について 管理担当課と調整 。
		スポーツ施設・学校体育施設の利用調整	スポーツ団体が主催する大会や練習日を日程調整し、公平かつ効率的に利用するための調整会議	スポーツ施設と学校施設（地域ごとに）について、各団体と年間利用調整会議を実施。	従来の少年少女スポーツ団体が統廃合により減少しているため、活動拠点のあり方について 管理担当課と検討 。
		ネーミングライツ導入	スポーツピアいちじまに導入し、施設維持の財源とする。	H31.4.1 スポーツピアいちじま野球場に導入済。 R2.4.1 開始に向けて、春日スタジアムを募集。	R2より春日スタジアムに導入。ネーミングライツ料を財源とし、施設維持に有効活用する。 （管理担当課と調整）

丹波市スポーツ推進計画実施計画一覧表 策定時期:平成27年12月 計画期間:平成27年度～令和6年度

R2.11.27現在

【基本理念】	スポーツを通じた人づくり まちづくり ～いつでも・どこでも・だれとでも～	基本目標①楽しくスポーツをする人を増やそう	基本目標②多様なスポーツ力を育てよう	基本目標③新しい地域スポーツ社会をつくろう
【数値目標】	成人における週一回以上のスポーツ実施率が50%以上（2人に1人）になることを目指します。（平成27年1月…38%） ■週一回以上スポーツに取り組む人の割合の推移 H27.12月…43% H28.12月…51% H29.12月…44% H31.2月…44% R2.2月…44.7%			
●アンケート調査項目：毎年20歳以上の市民1,000人を対象に生涯学習全般に関するアンケートを実施。「あなたはどのくらいの頻度でスポーツや運動を行っていますか」による調査項目により、週一回以上のスポーツ実施率を調査している。				

基本施策	施策項目	施策事業名・主体	目的・内容	H30、R1の事業実績	R2及び今後の取り組み
③ユニバーサルスポーツの推進	⑧障がいのある人のスポーツへの機会の拡大	ふれあいスポーツの集い	障がい者・健常者とのスポーツを通じた交流と講演会。	H30 117名参加 スタッフ70名参加 R1 117名参加 スタッフ59名参加	市内の小学校からの参加が多く見られた。R1においても、多くの参加者が参加しやすいようなプログラムを検討し、障がいスポーツの普及に努める。 (R2は新型コロナの影響により中止)
		障がい者スポーツ指導者資格取得補助 (アスリート育成特別支援事業補助H25～R1まで)	障がい者スポーツの普及、推進を図ることを目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。	H30 15名取得 249,990円を補助 R1 8名取得 58,000円を補助	
		障がい者スポーツ指導者資格取得補助 (スポーツ協会主催)	障がい者スポーツの普及、推進を図ることを目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。		R2年度より、スポーツ協会によるスポーツ指導者資格取得補助として事業を継続。
	⑨ユニバーサルスポーツへの理解向上	スポーツ推進委員主催ニュースポーツ教室	ニュースポーツの教室・大会開催	H30 クォーターテニス大会を2回開催 延べ81名参加 R1 クォーターテニス大会を2回開催 延べ79名参加	R2も継続実施。参加者の幅を広げるため、クォーターテニス教室の活動を充実させる。 (R2は新型コロナの影響により中止)
		生涯スポーツ団体への活動支援 (スポーツ協会事業)	生涯スポーツの協会へ団体運営資金を助成し、生涯スポーツの普及促進を図る。	H30 6団体 321,000円を補助 R1 5団体 277,000円を補助	R2 5団体に活動助成金286,000円を助成予定。 継続実施
④スポーツに関わる連携・協働・交流等の推進	⑩競技スポーツの推進	スポーツ教室開催支援 (スポーツ協会事業)	競技・生涯スポーツ団体主催のスポーツ体験教室開催に係る助成金	H30 2団体が計2回実施 合計60,000円助成 R1 3団体が計3回実施 合計90,000円助成	継続実施。種目・協会が偏らないよう、計画的な開催を検討。
		競技スポーツ協会活動支援 (スポーツ協会事業)	競技スポーツ協会への活動助成金	H30 17団体 1,334,000円 R1 16団体 1,273,000円	R2 16団体に活動助成金1,364,0000円を助成予定。 継続実施
		ちーたん駅伝	三ツ塚史跡公園周辺で、駅伝大会を実施。中高生・一般・ファミリーなどの部門を分けて実施。	H30 76チーム424名参加 R1 82チーム391名参加	実行委員会主体でスポーツ協会と連携して実施していく。 (R2は新型コロナの影響により中止)
	⑪地域スポーツとトップスポーツの連携・協働	スポーツ実技講習会開催 (アスリート育成特別支援事業補助・スポーツ協会共催事業H25～R1まで)	スポーツ協会(旧体育協会)と共催でジュニア競技に取り組む児童や指導者・保護者を対象に、トップアスリートを招へいしての研修会・講習会を実施し、競技性の向上やスポーツ意欲の向上を図る。	H30 SAQ(トレーニング)研修会) R1 スキルアップ研修 【指導者向け研修会】	
		スポーツ指導者研修会の開催	スポーツ協会加盟団体の指導者を対象とした研修会を、スポーツ振興に取り組む大塚製薬から講師を招へいして研修会を実施。	大塚製薬が有する熱中症対策のノウハウを学ぶため、講師を招へいし、研修会を開催。 H30 95名参加 R1 108名参加	今後も、連携協定を締結している大塚製薬と協働で研修会を開催していく。
		スポーツの日イベント・スポーツ施設を活用したスポーツイベントの実施	スポーツ実施率向上を目的に、スポーツに取り組むきっかけづくりとなるイベントをスポーツ施設を活用して実施。	H30 スポーツ施設の無料開放、黒井城跡早朝トレッキング R1 黒井城跡早朝トレッキング	これまで実施してきたスポーツの日イベントの効果を踏まえ、スポーツ普及促進につながるスポーツイベント等を検討。
		全国高等学校女子高校野球選手権大会	女子野球の普及と女性スポーツの向上を目的に大会運営。	H30 28チーム 観客約5,400名、スタッフ約100名 R1 32チーム 観客約15,850名、スタッフ約100名	女子高校野球を核とした女性スポーツの普及と、全国に向けて情報発信できるビッグイベントとなるよう運営を支援する。 (R2は新型コロナの影響により中止)
		三ツ塚マラソン	気軽に参加できるマラソン大会を実施することで、スポーツに親しむ市民を増やすとともに、全国のマラソン愛好家に観光資源をPRし、交流人口を増やして地域活性化につなげる。	H30 三ツ塚マラソン 参加者1966名 スタッフ約200名 R1 三ツ塚マラソン 参加者1,847名 スタッフ約200名	地元の有志で組織された実行委員会による大会運営を今後も支援し、スポーツの実施率向上と、交流人口の増加に努める。 (R2は新型コロナの影響により中止)
		もみじの里ハーフマラソン		H30 もみじマラソン 参加者2,045名 スタッフ約250名 R1 もみじマラソン 参加者2,057名 スタッフ約250名	
	⑫スポーツに関わる情報提供	スポーツ協会ホームページの運営	加盟団体の活動状況を掲載するとともに、各スポーツイベントや大会の情報発信を行う	H29.12.1にホームページ開設	最新の情報を掲載できるよう更新していくとともに、情報の充実と一本化を図っていく。

3. スポーツ活動に関する項目

問8 あなたは、1年間にどのくらいの頻度でスポーツや運動を行っていますか？

(スポーツには、競技だけでなく、ウォーキングやジョギングなど、健康や個人の楽しみのために体を動かす運動なども含まれます。)

1 ほぼ毎日行っている	53	15.1%	}	問9へ
2 週に3回以上行っている	38	10.8%		
3 週に1回以上行っている	66	18.8%		
4 月に1～2回行っている	68	19.4%		
5 まったくしない	125	35.6%	}	問11へ
回答なし	1	0.3%		

問9 問8で1～3を選択された方にお聞きします。

あなたがスポーツや運動を行う目的や楽しみは何ですか？（3つまで）

該当回答者数 157

1 健康・体力づくりのため	131	83.4%
2 気晴らしのため	29	18.5%
3 運動不足を解消するため	108	68.8%
4 精神の鍛錬や訓練のため	5	3.2%
5 自己の記録や能力を向上させるため	12	7.6%
6 家族とのふれあいのため	8	5.1%
7 友人・仲間との交流のため	40	25.5%
8 美容のため	7	4.5%
9 その他（ ）	3	1.9%
回答なし	1	0.6%

9 その他 自由記述

・
・

問10 あなたは、スポーツや運動を主にどこで行っていますか？

該当回答者数 157

1 公共のスポーツ施設	30	19.1%
2 民間のスポーツ施設	25	15.9%
3 自宅（屋内）	26	16.6%
4 自宅周辺（道路・公園等）	94	59.9%
5 自治会公民館・グラウンド等	22	14.0%
6 その他（ ）	8	5.1%
回答なし	2	1.3%

※複数回答あり

6 その他 自由記述

・田んぼ道
・歩道
・

問11 問8で4～5を選択された方にお聞きします。

あなたは、あまりスポーツをしない理由は何ですか？

該当回答者数 193

1 時間がないから（仕事・育児等）	105	54.4%
2 これまでスポーツや運動を始めるきっかけがないから	21	10.9%
3 スポーツや運動をしている仲間（家族）がいないから	19	9.8%
4 病気・体力・年齢等身体的な理由から	32	16.6%
5 スポーツや運動が好きではないから	26	13.5%
6 その他（ ）	4	2.1%
回答なし	9	4.7%

※複数回答あり

6 その他 自由記述

・農作業をしているから
・体の異常を知るため
・犬の散歩
・子どもの育成
・

問12 全ての方にお聞きします。あなたが現在行っている（今後行ってみたい）スポーツや運動は何ですか？（2つ選択してください）

1	ウォーキング	169	48.1%	16	ウェイトトレーニング	23	6.6%
2	ランニング	32	9.1%	17	囲碁ボール	6	1.7%
3	テニス	23	6.6%	18	サイクリング	18	5.1%
4	サッカー	4	1.1%	19	ルディックウォーキング	6	1.7%
5	野球	9	2.6%	20	ボウリング	10	2.8%
6	水泳	24	6.8%	21	ボートリング	8	2.3%
7	卓球	10	2.8%	22	ゲートボール	4	1.1%
8	ゴルフ	30	8.5%	23	ペタンク	2	0.6%
9	バレーボール	9	2.6%	24	アイススケート	2	0.6%
10	バスケットボール	12	3.4%	25	太極拳	9	2.6%
11	バドミントン	24	6.8%	26	クォーターテニス	3	0.9%
12	武道	6	1.7%	27	ユニバーサルスポーツ	8	2.3%
13	グラウンドゴルフ	34	9.7%	28	トレッキング	14	4.0%
14	ダンス（伊勢他）	19	5.4%	29	その他	21	6.0%
15	体操	41	11.7%	30	特になし	48	13.7%

29 その他 自由記述

・ヨガ ・スキー ・登山 ・ソフトバレーボール

(5) 丹波市スポーツ施設の整備について

①山南地域統合中学校建設に伴う山南中央公園の機能移転について（施設管理課）

移転する山南中央公園の機能			
プール機能を除く、グラウンド・体育館・テニスコートや公園 ※利用者や地域住民の意見、敷地や施設の有効活用、さらには市全体の施設配置を想定しながら、移転する施設の整備内容の具体化をすすめる。			
スケジュール			
令和2年度	地元意見調整・集約、利用者との調整		
令和3年度	基本計画策定	新山南中学校	現山南中央公園 閉園
令和4年度	基本設計、実施設計	建設工事	
令和5年度	和田中学校の閉校後、新山南中央公園の整備工事に着工	新山南中学校 開校	
令和6年度	年度内の開園を目指す		新山南中央公園 開園

②つかさグループいちじま球場大規模改修工事について（文化・スポーツ課）

大規模改修工事の目的		
つかさグループいちじま球場は、女子高校野球全国大会のメイン会場となっており、プロ野球ウェスタンリーグを開催していたブルーベリースタジアム丹波[春日スタジアム]と並び、広域的なスポーツ大会が開催可能な施設であり、丹波市のシンボリックな施設として位置づけている。その施設を利用する選手の競技環境及び観客の観戦環境の向上につながる大規模な改修工事を実施することで、施設の更なる有効活用を図る。		
改修工事概要（令和4年9月～令和5年3月予定）		
スコアボード 更新工事	選手名・得点を一体的に表示できる電光掲示板に改築する。 ・既設スコアボード撤去（基礎含）…1式 ・スコアボード新設（基礎・躯体・電気設備・電光掲示板・付帯設備）…1式（躯体規模 高さ8m×幅20mを想定。）	工期：約7ヶ月
バックスクリーン 設置工事	スコアボード新設と並行して、バックスクリーンを設置する。 ・バックスクリーン新設（基礎・躯体：高さ8m×幅20m）…1式	工期：約5ヶ月
グラウンド全面排水 改修工事	雨水排水機能回復のため、暗渠管の全面更新と、グラウンドコート舗装（内野・外野全面）の再舗装を実施する。 ・暗渠管更新 L=2,534m グラウンドコート再舗装 A=14,100m²	工期：約5ヶ月